



外国人住民基本台帳制度の 電話相談窓口

問い合わせ 総務省外国人住基コールセンター ☎0570-066-630
☎03-6301-1337 (IP電話やPHSから利用する場合)

7月9日(月)から実施される外国人住民に関する住民基本台帳制度の内容について、外国語で問い合わせることができる電話相談窓口を総務省が設けています。

開設期間 平成25年3月29日(金)まで

受付時間 8時30分～17時30分 (土・日曜日、祝日、年末年始を除く)

対応可能な言語

英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語

問い合わせ内容

新しい制度の概要。ただし、個人の住民票の記載内容などについてはお答えできません。



第五次大竹市総合計画

前期基本計画に示す役割分担 No.5

問い合わせ 企画財政課 ☎2125

○心と体に良いことを積極的に取り入れます。

○かかりつけ医を持ちます。

○緊急性がない時に安易に救急外来を受診しません。

○医療保険は相互扶助制度であること
を理解し利用します。



心ゆとりを感じるまち
心の豊かさを育む
取り組み

めざすまちの姿
生きがいを持って、人生を豊かに過ごせるまち

市民が担うこと

ポイント

☆いきがいを創ろう

☆自然を大切にしよう

☆豊かな食文化を築こう

具体的にはこんな感じ
○さまざまな活動に興味を持って参加してみます。

○楽しみを広げます。(自分の趣味を

講師になって教えてみよう)

○自然や食に関心を持ちます。

○地産地消を実践します。



安心して暮らすまち
生涯元気な心と体
づくり

めざすまちの姿

予防に重点を置いた、健康意識の高
いまち

市民が担うこと

ポイント

☆元気が一番

☆健康づくりをしよう

具体的にはこんな感じ
○健(検)診を受けます。

6月23日(土)から29日(金)は

男女共同参画週間

問い合わせ 企画財政課 ☎2145

あなたがいる わたしがいる

未来がある



男女が互いの違いを認め合い、人権を尊重しながら、個性と能力を十分に発揮し、社会のあらゆる分野で共に参画し、責任も分かち合うことのできる社会。そんな社会の実現に向け、平成13年度から「男女共同参画週間」が実施されています。

今年度の男女共同参画週間は、男女共同参画による日本再生を重点にしており、キャッチフレーズは、「あなたがいる わたしがいる 未来がある」です。

人口減少・高齢化が進む中で、東日本大震災からの復旧・復興、日本

経済の再生など、さまざまな課題の解決を迫られる我が国において、女性が社会のあらゆる場面に参画し、その能力を発揮することが、ますます必要とされています。

例えば、経済・ビジネスにおいて女性がもっと活躍すること、震災からの復旧・復興において女性が参画し、その視点を加えること、ワーク・ライフ・バランスにより男女の働き方や生き方を変えることなど、女性が日本再生の担い手として重要な役割を果たすことは、元気な日本を取り戻す鍵となります。